

三木ロータリー週報

会長・稲見 秀穂 幹事・横尾加名子 S.A.A. 石井 盛久 クラブ会報委員会一発行

例会日・毎週金曜日12:30~13:30 例会場・三木商工会館4階大会議室 TEL (0794)82-3190

事務局・兵庫県三木市本町2丁目1番18号 三木商工会館内 TEL (0794)82-8880 FAX (0794)82-0909
URL: www.miki-rc.jp E-mail: info@miki-rc.jp

Rotary  よいことのために手を取りあおう

三木ロータリークラブ2025-2026年度テーマ さりげなく

2025年10月 3日

NO. 13 (NO.3278)

今回のプログラム 10月 3日 会員卓話 橘田 剛 会員 「自社紹介」

次回のプログラム 10月10日 クラブフォーラム 社会奉仕委員会 繫田正文 委員長
ゲスト講師：館村 雄輔 様 (株)木匠 取締役会長
「日本の木工技術と木の文化」



本日のソング：君が代・奉仕の理想・ハッピーバースデー

次回10月10日のお弁当は松葉さんです S.A.A.

ご結婚記念日祝 森永英樹君(4日) 加藤武男君(5日) 宮脇靖治君(9日) 岡島正造君(10日) 岡田紹宏君(28日)

お誕生日祝 藤本迪弘君(8日) 坂井幸嗣君(10日) 宮脇靖治君(11日) 石井盛久君(20日)
本岡秀雄君(24日) 今井章仁君(30日)

一級土木施工管理技士
大阪木材仲買組合理事
一社)大阪木材連合会理事 等々

ホームページ会員専用
ID: mikirc
PW: miki1230

出席記録	会員数	出席者	当日出席率	メイクアップ他	出席率
本日	50名中				
9月26日	50名中	32名	32/40 80.00%	5名	37/40 92.50%
9月19日	50名中	33名	33/40 82.50%	5名	38/40 95.00%

◇9月19日のメイクアップ 出席者 小藤貴雅君・関田大介君・畑中伸介君・古塚恵太郎君・宮脇靖治君(三木みどり)

◇9月26日のメイクアップ 出席者 伊藤史晃君・井本 太君・坂井幸嗣君・前田静也君・室谷啓介君(三木みどり)

前回例会2025年9月26日の記録

【会長の時間】

本日はお祝いから始めさせていただきます。横尾幹事のお嬢様のご結婚されましたので、お祝いをお渡ししました。

先週お見えになった城ガバナーからお礼状をいただきました。

お名前が城守さんでしたので三木城跡クリアファイルに興味を示されるかと思いましたが、全く興味を示されませんでした。

現在、自民党総裁選挙が始まっています。あるRCメンバーが「自民党っていうのは必ずしも保守政党やないんやで」と仰いました。確かに立候補者を見ても、防衛政策、対外政策、また今は何より景気対策と物価高対策が重要だという意見も出ています。

東京の秋葉原でも演説会が開かれていますが、安倍晋三さんの時のような熱気はなく静かです。ただ、こうした討論会が国民の関心を高めているのは良いことです。外国人問題など本音で語れる時代になりました。大げさに言えば、国論が分かれる過渡期に入ったのかもかもしれません。



【幹事報告】

- ・城ガバナーから公式訪問のお礼状がメールが来ておりますので回覧します。
- ・2024-25年度 地区会計決算の決算書の報告を回覧します。



【委員会報告】

- 出席 本日の出席は会員50名中32名出席で、出席率は80.00%です。
- 親睦 以下の3つのゴルフ大会の出欠を回覧で確認します。
 会員家族親睦ゴルフ大会：10月9日(木) 東広野ゴルフクラブにて開催。参加者変更に伴い組み合わせを確定後にグループLINEにて案内予定です。
 東播第3グループ5RCゴルフ大会11月27日(木) 加西インターゴルフ倶楽部にて開催。
 三木市内奉仕六団体チャリティゴルフ大会12月4日(木)センチュリー吉川ゴルフ倶楽部にて開催。
- 国際奉仕 10月26日11時から「ぐるっとワールド in Miki」が三木市国際交流協会主催でメッセみきにて開催されますので、お時間のある方はぜひご参加ください。

ニコニコ箱 (*^-^*)

合計 ¥187,000円

- 稲見 秀穂 君 結婚記念日のお花ありがとうございます。
- 金鹿 功 君 本日の例会、訳あって欠席します。宮脇さんの卓話を拝聴出来ないのが残念で仕方ありません。来年3月13日悪魔の金曜日の卓話時間を空けておきますので、是非再放送をお願いします。代筆 田中秀和
- 河原 秀行 君 お誕生日のお菓子ありがとうございました。54歳になりました。娘は未だ0歳ですが…苦笑。
- 今井 章仁 君 本日は私用がありましてお先に失礼いたします。

会員卓話 宮脇 俊彦 会員 「ロボット」

今日は人型ロボットの現在と未来についてお話しします。最近のロボットは驚くべき進化を遂げています。足元が悪い環境でも転ばずに歩き、投げられたボールを受け取ることもできます。2、3年前までは、人型ロボットは漫画の世界の話とと思っていませんでした。しかし今、こうした動画が次々と公開されています。



BMWは実際の現場での活用を見据えて、莫大な時間と資金を投じて研究開発を進めています。中国企業も将来のビジョンを描きながら開発に取り組んでいます。数年後には実用化の可能性が見えてきています。

特に中国の開発は目覚ましく、ロボットがハーフマラソンを走ったり、陸上競技やサッカーをしたりする映像が公開されています。中国には最先端から発展途上のものまで様々なレベルが存在しますが、オープンに開発している点が特徴的です。展示会のデモで5回中1、2回しか成功しなくても、その成功を評価する土壌があります。こうした文化を持つ国は確実に成長すると感じています。

現在、人型ロボット開発の最先端を走るのはアメリカですが、中国が猛追しており、両国とも巨額の投資を行っています。振り返ると日本のASIMOは2000年に発表され、2011年には段差歩行を実現していましたが、2018年頃に開発中止となりました。実用化に至りませんでした。

なぜ人型である必要があるのか。それは、世の中のほとんどが人間に最適化されているからです。コップもドアも階段も、全て人が使いやすいように設計されています。人と同じ形のロボットなら、環境を変えることなくそのまま投入できるのです。

従来のロボット制御は、手のひらに箸を立てるような動作でも、傾きの角度や方向ごとに全ての対処法をプログラムする必要がありました。しかしAIは大量のデータから自ら規則性を見つけ出します。AIの学習能力が、ロボット制御に大きく寄与しました。

ロボットの学習方法として強化学習があります。四足歩行ロボットに、デジタル空間で4096台を2万世代にわたって段差を登らせ続けた結果、目隠し状態でも階段を登れるようになりました。人間が予想もしない動きを自然に習得しています。最近注目されているのが模倣学習です。人がやって見せた動作をロボットが真似る技術です。

ロボットは日本の課題解決にもなります。1950年は12人で1人の年金受給者を支えていましたが、2025年は1.9人で1人を、2050年には1.4人で1人を支えることになります。労働人口が激減する中、ロボットが活躍してくれば助かる未来があるはずです。

普及の鍵となるのは価格です。イーロン・マスクは、ロボットを2万5000~3万ドルで製造できるようになると述べています。1家に1台という未来も現実的です。中国は既に安価で販売を始めており、オープンソースで開発を進めており、近い未来我々の生活で人型ロボットを目にする機会があるかもしれません。

